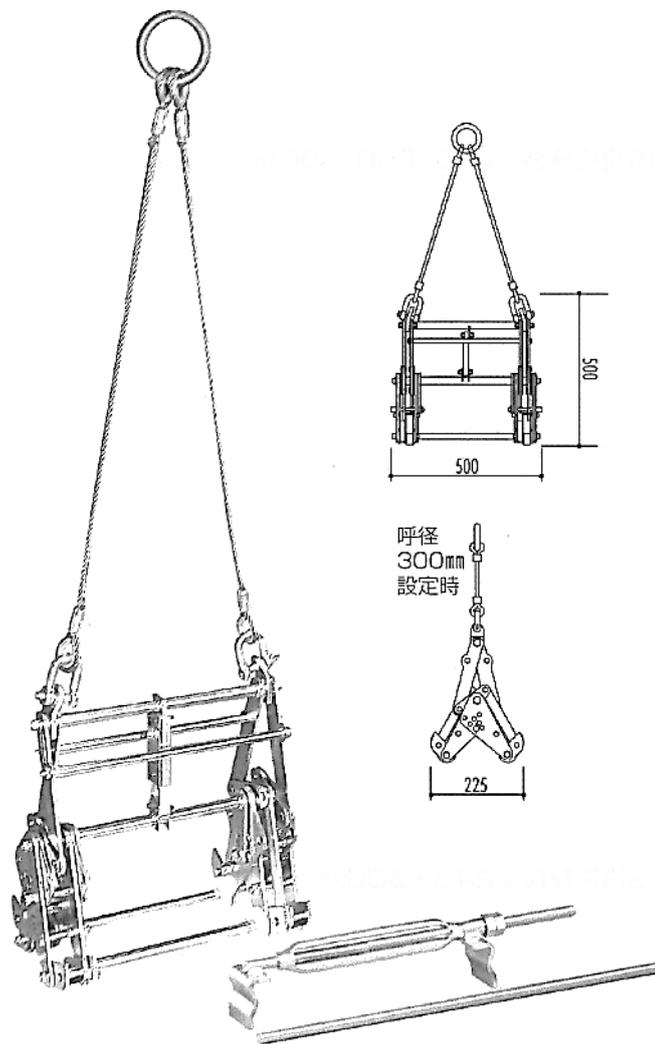


内吊ワイド600

取扱説明書



SAN・KYO

＜取扱い説明書＞

この度は(株)サンキョウ・トレーディング製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。

この取扱い説明書は製品を正しく御使用頂き安全な作業を行う為に、必ずお読み下さい。内容を理解し製品の御使用を御願い致します。

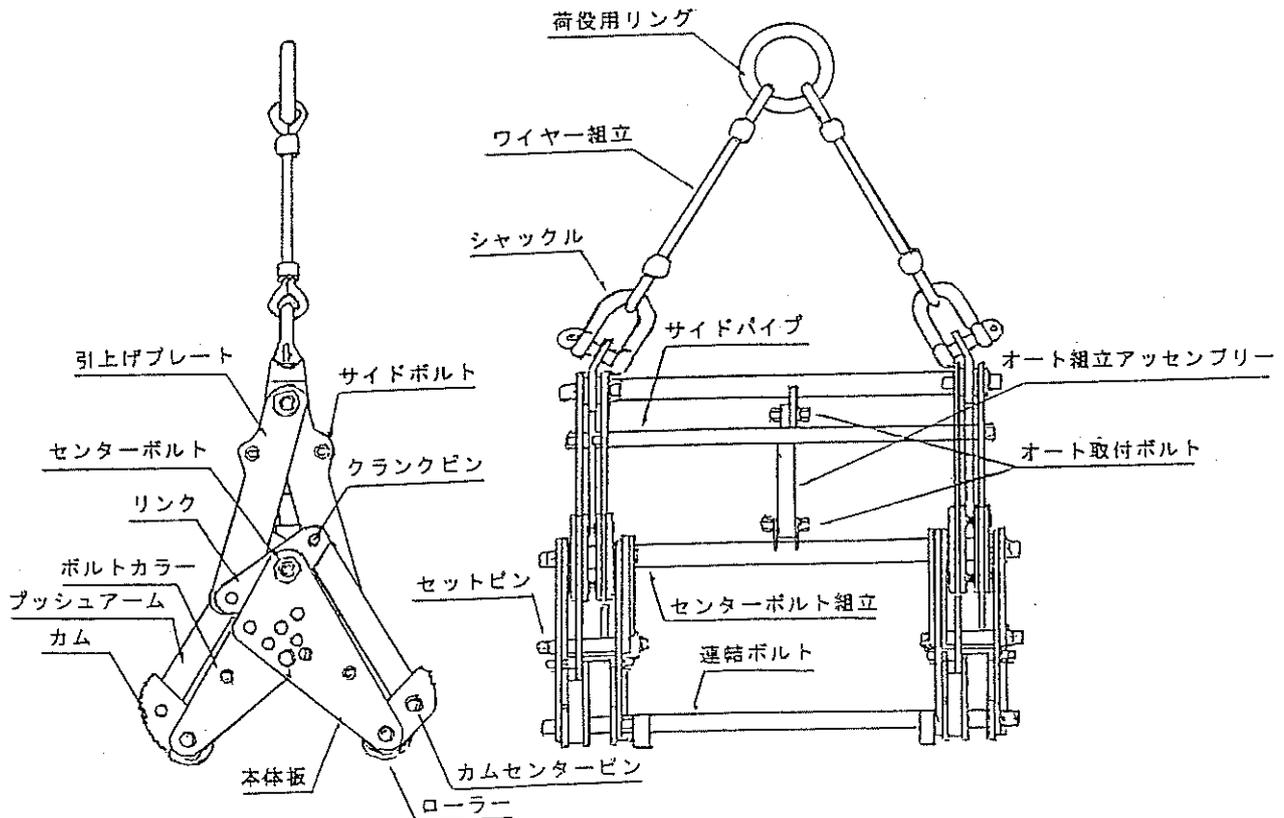
別途添付の『取扱い注意書・警告書』も必ずお読み下さい。尚、毎作業時には本説明書を確認出来るように大切に保管して下さい。

【用途】 J I S規格U字溝・落ち蓋式U字溝吊具

【仕様】

定格容量	1,000 kg
適応サイズ (JIS呼び径)	240・250・300・360・400・ 450・500・600 mmの8種類
深さMAX	600 mm
適応U字溝長さ	2,000 mm以内
自重	22 kg (セーフティホルダー1本付)

【各部品の名称】



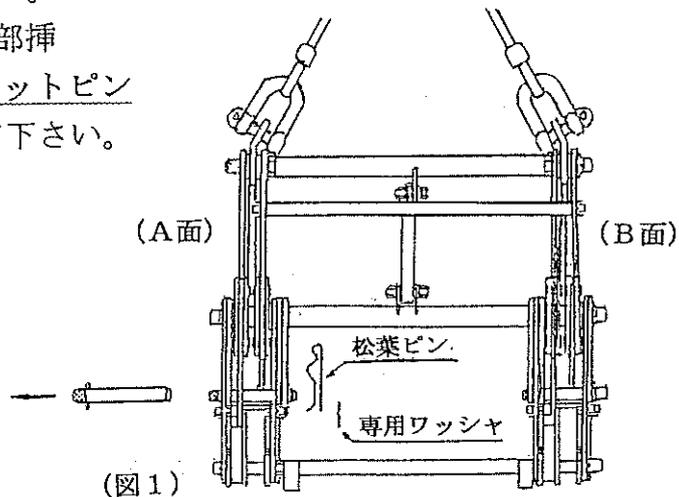
I. 本機セット方法

注：（出荷時は、300 mm用にセットされております。）

- ① まず、本機吊具内側(A面)の松葉ピン、
専用ワッシャを取り外して下さい。

次に、本機本体板、外側に（穴部挿
入より）飛び出しているセットピン
を片側1本だけ取り出して下さい。

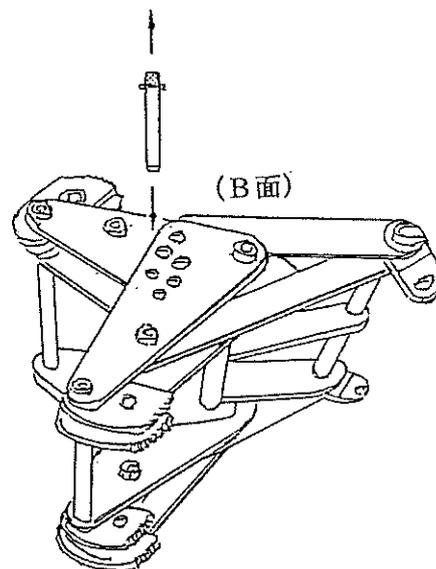
(図1)



- ② まだ取り出していない反対側(B面)のセット
ピンを抜く時は、本機を横に立たせピンを
抜いて下さい。(図2)

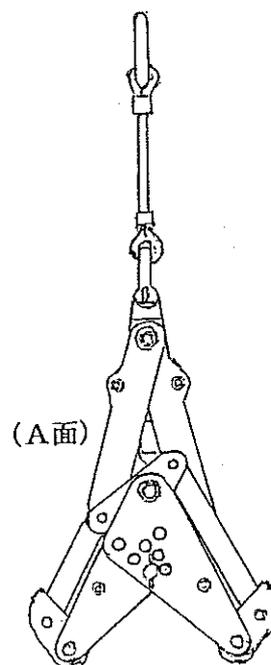
- ③ 本機を横に立たせたままU字溝呼び径に
合わせ、所定のセット穴にセットピンを
挿入し、専用ワッシャ・松葉ピンで固定
して下さい。(図2)

(図2)



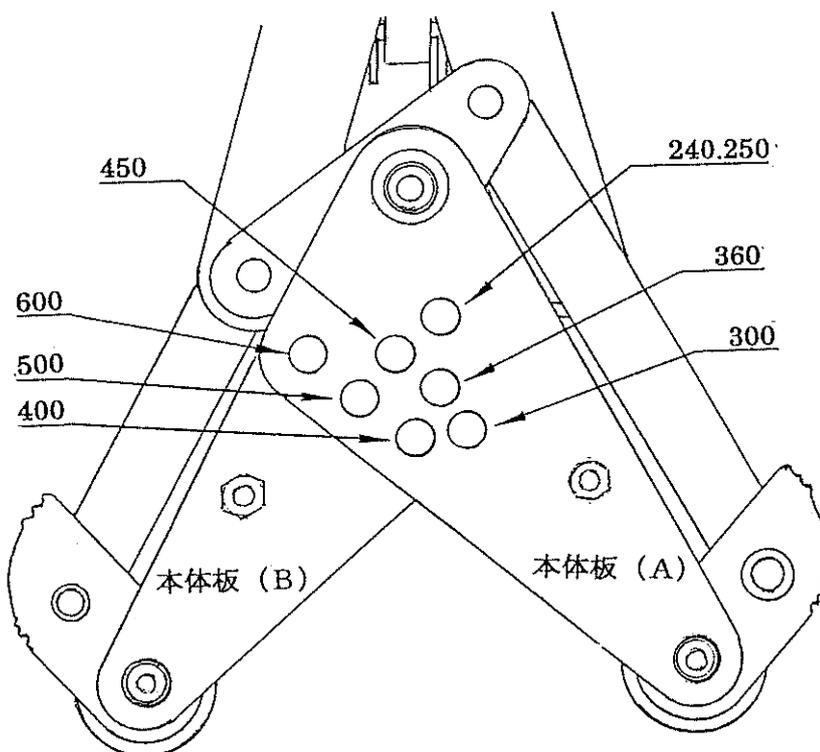
- ④ 本機を(図3)の状態にし、反対側(A面)も
③と同じU字溝呼び径に合わせ、所定の
セット穴にセットピンを挿入して、専用
ワッシャ・松葉ピンで固定してセット完
了です。

(図3)



II. 本体板穴位置による使用寸法

- ① 本体板には7個の穴が設けられており、この穴位置により JIS 呼び径 8 種類の U 字溝の対応が出来ます。
(呼び径 240,250,300,360,400,450,500,600 mm)
- ② 使用する U 字溝の呼び径に、本体板(A)と本体板(B)の穴位置を一致させ、セットピンを挿入し、専用ワッシャ、松葉ピンで固定して下さい。
※ この時、本機を横に立て幅変更を行って下さい。

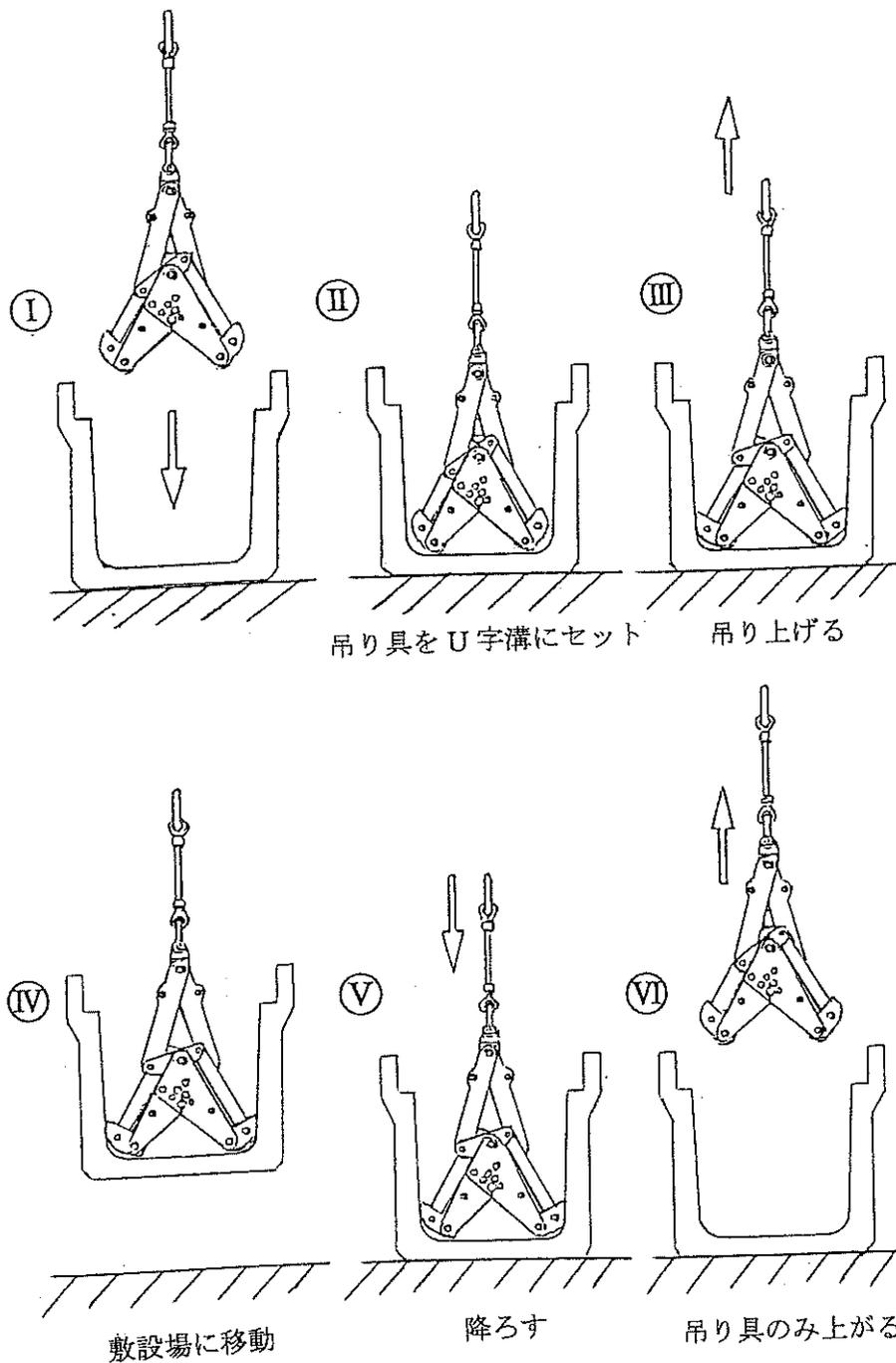


※ U字溝呼び径の使用寸法 (単位 mm)

注意 : 穴を真上から見たとき少しでも穴がズレていた場合には、セットピンの挿入は出来ません。ズレている場合は本体板の穴位置を再度確認し作業を進めて下さい。

Ⅲ. 自動脱着

- ① 本製品は自動脱着が装着されておりますので、U字溝の積み下ろしや、敷設作業時等に手離れ良く作業して頂けると思います。
- ② 自動脱着部(オート部)にはグリースの塗布は回転カムの動きを妨げますので、潤滑油を使用して下さい。



△ 注意事項 △

1. 本機は吊り上げ・敷設専用機です。埋設物の引抜き等は絶対に行わないで下さい。
 2. 用途外(定格容量, 形状, 材質)のものには絶対に御使用しないで下さい。
 3. カムの山が半分程度(谷から約1mm)まで磨耗しましたら、吊荷の落下等の恐れがありますので、速やかにカムの交換を行って下さい。
 4. 吊上げ作業中は絶対に荷の下に身体を入れないで下さい。又作業者は吊荷より安全な距離を確保し作業にあたって下さい。
 5. 本機でのブロックの吊り上げには運搬荷役機械(クレーン)以外は御使用にならないで下さい。
 6. 吊荷を吊り上げたままの運搬荷役機械(クレーン)の移動はブロック落下の原因となり大変危険です。絶対に行わないで下さい。
 7. 吊具に変形, 破損等, 異常が認められる場合は, 御使用を避けて下さい。メーカー又は, 販売店まで御連絡頂き, 修理等の処置を受けて下さい。
- ✘ 以上の使用方法, 注意事項を確実に御守り下さい。本機欠陥以外に万一事故等が発生した場合, 保証の対象となりませんのであらかじめ御了承下さい。

コンクリート製品吊具総合メーカー

SAN·KYO TRADING CO., LTD.

東京都あきる野市平沢東1-3-8

☎(042)558-2111

☎(042)559-7777